

第73回日本生態学会 ポスター発表賞

受賞者の皆様、おめでとうございます。

賞状は後日、らくらくカンファレンスからダウンロード可能となりますので、各自ご確認ください。

外来種 Introduced species

最優秀賞 P1-032：田中 伸一（京都大学）、松橋 彩衣子（農研機構）、下野 嘉子（京都大学）
「穀物輸入に伴う雑草種子の海を越えた大移動：外来系統シロザは日本に侵入しているか？」

優秀賞 P1-041：細谷 祐太（筑波大学・院・理工）、澤田 聖人（筑波大学・高等研）、小畑 理桜（筑波大学・生物）、人見 美保（筑波大学・院・理工）、馬籠 優輔（筑波大学・院・理工）、門脇 正史（茨城県つくば市）、上條 隆志（筑波大学・生命環境系）
「外来カエル類の侵入時間軸に沿った食性変化と在来カエル類への影響」

優秀賞 P1-045：松本 望美（東京大学）、中島 啓裕（日本大学）、亘 悠哉（森林総研, 東京大学）
「キョンはどこまで増える？：自動撮影カメラを用いた個体群増加率の密度依存性の検証」

菌類・微生物 Fungi and microbes

最優秀賞 P1-147：西田 拓翔（近畿大院・農）、安田 彩人（近畿大院・農）、石若 直人（近畿大院・農）、平岩 将良（近畿大学・農）、澤島 拓夫（近畿大学・農）、早坂 大亮（近畿大学・農）
「食糞性昆虫の外生菌根菌胞子運搬者としての生態的機能の解明」

優秀賞 P1-150：太田 千晴（東京大学）、番場 大（静岡大学）、佐藤 修正（東北大学）、土松 隆志（東京大学）
「植物-土壌フィードバックを駆動するミヤコグサの根粒菌への選好性の定量」

優秀賞 P1-134：宮下 明里、土岐 和多瑠（名古屋大・院・生命農）
「枯れ木のマイホームはカビだらけ？—ハナカミキリと共生酵母が変える真菌群集」

群落・遷移・更新 Plant community, succession and regeneration

最優秀賞 P1-171：大同 唯和、紺頼 楓、小野田 雄介、辰巳 晋一（京都大学）
「温暖化と樹木分布のミスマッチは一次生産性を低下させるか？」

優秀賞 P1-155：野村 康太（北海道大学環境科学院）、内海 俊介（北海道大学地環研）
「草本植物群の機能形質は種を越えて都市で収斂するか？」

優秀賞 P1-172：土居 健央（京都大学）、篠原 直登（沖縄科学技術大）、山尾 僚（京都大学）
「形質は種間のニッチの違いを説明するか：草本競争実験によるアプローチ」

景観 Landscape ecology

最優秀賞 P1-196：上野 陽心（中央大学）、三宅 源行（大崎市役所）、船橋 玲二（NPO田んぼ）、中島 一豪（中央大学）、高田 まゆら（中央大学）
「世界農業遺産「大崎耕土」の景観が促進する水田におけるクモ類の害虫被害防除効果」

優秀賞 P1-184：Yi SHEN、Jamie M KASS（Tohoku Univ.）
「How synchronized are migratory birds with vegetation green-up?」

行動 Behavior

最優秀賞 P1-352：仲江川 大夢、池田 紘士（東京大学）
「ハムシ科における捕食防御形質の獲得は交尾戦略の進化をもたらしたか？」

優秀賞 P1-337：丸田 裕介、下地 博之、鶴井 香織、辻 和希（琉球大学）
「沖縄島北部において腐肉食動物による死体除去がロードキルモニタリングに与える影響」

優秀賞 P1-350：佐川 そのみ、佐藤 宏樹（京都大学）
「マダガスカル熱帯乾燥林におけるコクレルシファカの採食戦略の季節変化」

優秀賞 P0-028：上野 若菜（九州大学）、山崎 遥（名古屋大学）、森 誠一（岐阜協立大学）、細木 拓也（北海道大学）、小北 智之（九州大学）
「イトヨ雌雄の縄張り性における相関集団分化の脳トランスクリプトーム基盤」

優秀賞 P1-353：古賀 柊成、馬籠 優輔、小畑 理桜、飯島 大智、上條 隆志、澤田 聖人（筑波大学）
「三宅島の在来スカベンジャー種による、有毒外来ヒキガエルのロードキル利用」

動物個体群 Animal population

- 最優秀賞 P1-410：三岡 夏美（東京農業大学）、岡村 太路（名古屋大学）、西村 双葉（神奈川県博）、菊地 デイル万次郎（東京農業大学）
「イルカの胸ビレの部分的欠損が流体力に及ぼす影響」
- 優秀賞 P1-389：Yuuki YOSHIO (Kyoto Univ.)、井上 諒一（大阪公立大学）、日高 諒（大阪公立大学）、佐藤 駿（京都大学）
「捕食圧と巣の資源量が貝住み協同繁殖シクリッドの社会複雑性に与える影響」
- 優秀賞 P1-384：花見 銀河（琉球大学）、中村 智映（沖縄こどもの国）、山内 悦子（沖縄こどもの国）、松野 仁胡（沖縄こどもの国）、島田 晴加（沖縄こどもの国）、吉見 裕子（沖縄こどもの国）、築場 未来（沖縄こどもの国）、金城 輝雄（琉球野生動物救護CC）、金尾 由恵（沖縄こどもの国）、小林 峻（琉球大学）
「オリオオコウモリの餌探索における視覚と嗅覚の役割」
- 優秀賞 P1-378：Keisuke OTA (Tohoku Univ.)、Shota SUZUKI (Minamisanriku Nature Center)、Takuzo ABE (Minamisanriku Nature Center)、Akihiro DAZAI (Center for Sustainable Society)、Gen IWASHITA (Tohoku Univ.)、Gohki KASAHARA (Tohoku Univ.)、Hirotō OIKAWA (Tohoku Univ.)、Kouhei OHMURO (Tohoku Univ.)、Mayu SUZUKI (Tohoku Univ.)、Minoru KASADA (Hokkaido Univ.)、Naoma MOTOMATSU (Tohoku Univ.)、Syogo KOBAYASHI (Center for Sustainable Society)、Tatsuya MIYAMOTO (Tohoku Univ.)、Akifumi S、ANABE (Tohoku Univ.)、Michio KONDOH (Tohoku Univ. WPI-AIMEC)
「高頻度環境DNA観測で明らかにする魚類の個体群動態とその環境応答」
- 優秀賞 P0-031：今中 龍平、森井 椋太、安田 晶南、秀 健吾、池田 紘士（東京大学）
「島嶼におけるニホンアマガエルの大型化は種間競争からの解放によって生じたか？」

進化・数理 Evolution and mathematical ecology

- 最優秀賞 P1-538：宮城 知広（千葉大・院・融）、村上 正志（千葉大・院・理）
「ホトケドジョウの房総丘陵河川最上流部の環境への局所適応」
- 優秀賞 P1-542：朝鍋 遥、土畑 重人（東京大学）
「流水環境適応を経た海面進出：アメンボ類における進化過程の推定」
- 優秀賞 P1-540：福澤 航生（東京大学）、山本 祥一郎（水産研究・教育機構）、佐橋 玄記（水産研究・教育機構）、野別 貴博（知床財団）、安樂 健太（東京大学）、森田 健太郎（東京大学）
「知床半島のオシロコマにおける浸透性交雑が個体レベルの適応度に及ぼす影響」
- 優秀賞 P1-525：爲則 咲百合、今田 弓女（京都大学）
「スズメガ科幼虫はなぜ尾角を持つのか？」
- 優秀賞 P1-519：坂野 慧悟（京都大学）、池田 隆介（京都大学）、河合 良弥（京都大学）、伊藤 僚祐（京都大学）、野口 英樹（ROIS-DS）、寺内 真（ROIS-DS）、豊田 敦（国立遺伝学研究所）、Gildas GÂTEBLÉ (INRAE)、陶山 佳久（東北大学）、井鷲 裕司（京都大学）
「気候変動に伴う集団動態とニューカレドニア産 Oxera属の適応放散」

動物群集 Animal community

- 最優秀賞 P1-470：漆原 理心、高津 邦夫（新潟大学）
「成長する餌種に対する小さな捕食者種の非消費型効果：餌種のサイズ構造に注目して」
- 優秀賞 P1-496：船橋 美月、谷口 司、飯島 大智、上條 隆志（筑波大学）
「受動音響モニタリングを用いた陸生渡り鳥における群島内移動パターンの解明」
- 優秀賞 P0-035：古澤 惇平（北海道大学）、丹羽 慈（自然環境研究センター）、日浦 勉（東京大学）、内海 俊介（北海道大学）
「温暖化進行下の体サイズ変化メカニズム：飼育実験と千超標本の野外パターンから迫る」
- 優秀賞 P1-489：盛 拓貴、大澤 剛士（東京都立大学）
「セミ類の活動時間変化がもたらす音環境の変化と鳴き声コミュニケーションへの影響」
- 優秀賞 P1-483：松田 隆之介、辰巳 晋一、松岡 俊将、山崎 理正（京都大学）
「環境か競争か？：トンボ群集集合プロセスの局所スケール解析」

動物繁殖・生活史 Animal reproduction and life history

- 最優秀賞 P1-431：角 うらん、杉浦 真治（神戸大学）
「異なる捕食者に応じて機能する二次防衛：オジロアシナガゾウムシの防衛戦略」
- 優秀賞 P1-437：柳原 諒太郎、城野 哲平（京都大学）
「トカゲの赤さは強さのあかし：オスに特異的な色彩形質と闘争能力の定量評価」
- 優秀賞 P1-456：河野 啓太（東京農工大学大学院）、土井 寛大（森林総合研究所）、藤岡 紘（井の頭自然文化園）、野村 星矢（井の頭自然文化園）、小山 哲史（東京農工大学大学院）、佐藤 俊幸（東京農工大学大学院）
「マダニは「誰」の匂いに惹かれるのか：複数の宿主動物種の臭気を用いた選好性の比較」
- 優秀賞 P1-435：惣田 彩可（京都大学）
「非繁殖期の行動は繁殖成績に影響するか？：鳥類を対象とした野外実証研究」
- 優秀賞 P1-413：卯城 光（北海道大学）、菅野 陽一郎（コロラド州立大学）、二村 凌（日本学術振興会、国立水産技術研究所、ライプニッツ淡水研）、鬼石 諭志（北海道大学）、奥田 篤志（北海道大学）、岸田 治（北海道大学）
「サクラマスの子孫の体サイズ依存的な降海遅延」

動物と植物の相互関係 Animal-plant interaction

最優秀賞 P1-303：福山 亮部（京都大学）、大河 龍之介（京都大学）、田金 秀一郎（鹿児島大学）、野依 航（京都大学）、伊
與田 翔太（京都大学）、Ny Tiavina RAKOTOARIZAFY（Univ. Antananarivo）、佐藤 宏樹（京都大学）
「果実を食べるトカゲの特異な役割：開けた環境への指向性種子散布の可能性」

優秀賞 P1-289：川村 康平、桂 宗広、石川 由希（名古屋大学）
「カザリショウジョウバエの訪花を支える学習能力と脳構造」

優秀賞 P1-322：牛来 麗奈（東京農業大学）、根本 唯（東京農業大学）、坪田 敏男（北海道大学）、下鶴 倫人（北海道大
学）、山中 正実（公益財団法人知床財団）、中西 将尚（公益財団法人知床財団）、山崎 晃司（東京農業大学）
「ヒグマの広葉樹液果類4種の種子散布パターン:採食イベント単位の距離・方位・標高移動」

優秀賞 P1-326：砂川 勇太（東大・理・生物）、望月 昂（東大・理・植物園）、川北 篤（東大・理・植物園）
「ヨウラクランの送粉者であるサビタマバエの産卵行動とサビ病菌との関係性の解明」

優秀賞 P1-327：西澤 空、望月 昂、川北 篤（東京大学）
「ホタルカズラ(ムラサキ科)の花弁の蛍光が送粉者誘引に与える効果の解明」

植物個体群・生活史・繁殖 Plant population, life history, and reproduction

最優秀賞 P1-231：遠藤 宇称、鈴木 準一郎（東京都立大学大学院）
「イネ科10種を用いた種子重量が実生の生残と物質分配におよぼす影響の比較」

優秀賞 P1-222：宮井 駿（京都大学）、一箭 翼（京都府農林センター）、岩上 哲史（東京農工大学）、内野 彰（農研機構）、
冨永 達（京都大学）、下野 嘉子（京都大学）
「オモダカの地理的分化と繁殖特性：除草剤抵抗性の進化パターンが異なる東西群の比較」

優秀賞 P1-226：本吉 亮介、山尾 僚（京都大学）
「動物付着散布型植物は背丈が低いのか：キク科の種子散布様式と植物高の相関進化の検証」

優秀賞 P1-228：高橋 弥生（お茶の水女子大学）、藤原 正人（兵庫県立小野高校）、尾関 雅章（長野県環境保全研究所）、
Su-Kil JANG（Gangneung-Wonju National Univ.）、田金 秀一郎（鹿児島大学総合博）、岩崎 貴也（お茶の水女子大
学）「日本の地域固有植物はどう多様化したか：落葉広葉樹林に生育する2種群の系統地理解析」

植物生理生態 Plant ecophysiology

最優秀賞 P1-256：藤井 健太（神戸大学）、陀安 一郎（総合地球環境学研究所）、末次 健司（神戸大学）
「部分的菌従属栄養性の着生ランは存在するのか：安定同位体分析による検証」

優秀賞 P1-271：岡本 鮎樹（京都大学）、藤本 悠太郎（森林総研）、黒川 紘子（京都大学）、北島 薫（京都大学）
「マダガスカル熱帯乾燥林における木本性つる植物の樹皮形質と水利用戦略の関連」

優秀賞 P1-259：紺頼 楓、伊藤 僚祐、砂山 星也、大村 栗太、井鷲 裕司、北島 薫、辰巳 晋一、小野田 雄介（京都大学）
「日本産樹木における葉形態と気候要因との対応関係 一種間・種内変異の視点から」

優秀賞 P1-260：Xin WANG（Kyoto University）、Haruhiko TANEDA（University of Tokyo）、Masahiro NAKAMURA（
Hokkaido University）、Hideki SUGIURA（Kyoto University）、yusuke ONODA（Kyoto University）
「Plant Responses to Temperature Along Japan's Latitudinal Gradient: A Reciprocal Transplant Experiment」

優秀賞 P1-255：須原 健仁（京大・森林生態）、砂山 星也（京大・熱林）、小野田 雄介（京大・森林生態）
「常緑樹および落葉樹における光合成と葉肉コンダクタンスの緯度間比較」

物質循環 Material cycling

最優秀賞 P1-563：平田 萌根（京都大学）、水上 知佳（京都大学）、小嶋 慧（京都大学）、今井 伸夫（東京農業大学）、竹重
龍一（大阪公立大学、国立環境研究所）、北山 兼弘（京都大学）、渡邊 哲弘（京都大学）、相場 慎一郎（北海道大
学）、小野田 雄介（京都大学）、Rolando Bin ROBERT（FRC Sabah）、Sandy Tsen Tze LUI（FRC Sabah）、
Nilus REUBEN（FRC Sabah）、Justine Terrence VANIELIE（Sabah Parks）、青柳 亮太（京都大学）
「ボルネオ熱帯林における葉リター・土壌のC:N:P化学量論：土壌リン傾度に伴う変化」

優秀賞 P0-044：中川 潤紀（佐賀大院・農）、猪股 寛大（佐賀大院・農）、折田 亮（佐賀大・農）
「環境変化が二枚貝共生菌の担う硫黄循環を変える～個体内変化が外環境に及ぼす影響～」

優秀賞 P1-560：小嶋 慧（京大・森林生態）、水上 知佳（京大・森林生態）、小野田 雄介（京大・森林生態）、青柳 亮太
（京大・森林生態、京都大学白眉センター）
「常緑性・落葉性ブナ科樹木の細根滲出物と土壌リン・窒素可給性の季節変動」

生態系管理・生態学教育・普及 Ecosystem management and education and popularization of ecology

- 最優秀賞 P1-587：中山 小夏、森本 淳子（北海道大学）
「中型哺乳類における侵入防止柵のFence gap利用と利用選択に与える影響」
- 優秀賞 P1-605：橋本 夏果（京府大生命環境）、中田 康隆（京府大院生命）、長島 啓子（京府大院生命）
「ALS点群由来の森林構造指標を用いた斜面崩壊防止機能の評価」
- 優秀賞 P1-614：根津 貴行、齊藤 那美、中島 一豪、高田 まゆら（中央大学）
「東京都市部に点在する神社仏閣の小規模水域が秘めるトンボ幼虫の維持機構の解明」
- 優秀賞 P1-625：日野 まほろ、鈴木 牧（東京大学）
「シカ侵入最初期における植生変化の定量的分析—指定管理捕獲実施地域の多点調査から」
- 優秀賞 P1-620：安田 和真（東京農工大学）、小堀 原（東京農工大学）、谷脇 徹（神奈川県自然環境保セ）、小池 伸介（東京農工大学）
「植生保護柵において生物多様性を規定する要因は何か？複数分類群の群集構造を比較して」

生物多様性 Biodiversity

- 最優秀賞 P1-099：山澤 泰、横畑 泰志（富山大学）
「隠岐島後におけるモグラ2種の共存機構」
- 優秀賞 P1-100：高野 晋平（富山大学）、大脇 淳（桜美林大学）、中濱 直之（兵庫県立大学）、速水 将人（北海道立総合研究機構）、CHOI Sei-Woong（Mokpo National University）、KIM Sung-Soo（Research Institute for EAEB）、CHISTYAKOV Yuri（Russian Academy of Science）、出戸 秀典（ミヤマシジミ里の会）、宮下 直（東京大学）、朝日 純一（東京都）、木下 豪太（富山大学）
「dpMIG-seq法によるミヤマシジミの東アジア集団の分子系統と国内の集団構造の解明」
- 優秀賞 P1-105：林田 美里（熊本大学）、池田 唯人（熊本大学）、船津 実結子（熊本大学）、大城 翔（熊本大学）、Zoltán KORSÓS（Hung. Nat. Hist. Mus.）、鶴崎 展巨（鳥取大学）、田辺 力（熊本大学）
「アマビコヤスデ属における種内形態地理的変異と種の分布パターン」
- 優秀賞 P1-107：川島 育海、屋宜 禎央（九州大学）
「クロネハイイロヒメハマキは広食者か？寄主の異なる集団間での遺伝的分化」

保全 Conservation

- 最優秀賞 P1-063：戸部 有紗（京都大学）、佐藤 悠（京都大学）、近藤 充希（鹿児島大学）、鍋島 圭（国立環境研究所）、Nian-Hong JANG-LIAW（Taipei Zoo）、大沼 学（国立環境研究所）、村山 美穂（京都大学）
「西表島と石垣島のカムリワシの個体群動態：小島嶼での持続的生存は可能か？」
- 優秀賞 P1-062：石寄 史士（神戸大学）、阪口 翔太（京都大学）、駒田 夏生（広島大学）、高柳 敦（京都大学）、山崎 理正（京都大学）、藤木 大介（兵庫県立大学）、井上 みずき（日本大学）、福島 慶太郎（福島大学）、高橋 大樹（九州大学）、長澤 耕樹（農研機構）、増田 和俊（東京大学）、石井 弘明（神戸大学）、石原 正恵（京都大学）、東 若菜（神戸大学）
「シカ食害からのレフュージアとしての巨樹の定量的評価」
- 優秀賞 P1-049：中岡 佳祐、広部 康太、清水 孟彦、門田 直輝、先崎 理之（北海道大学）
「夜間人工光による昼行性キリギリスの発音行動の変化と生存率への影響」
- 優秀賞 P1-064：片山 花菜（京都大学）、遠藤 千晴（京都大学）、樽澤 優芽子（総合研究大学院大学）、坂野 慧悟（京都大学）、高谷 智響（京都大学）、井鷲 裕司（京都大学）
「4地域の天然記念物群落を含む希少種ツルマンリョウの比較遺伝解析」
- 優秀賞 P1-061：藤田 志保、石井 弘明（神戸大院・農）
「種分布モデルを用いた絶滅危惧種イワテヤマナシの分布特性の解明」
- 優秀賞 P1-070：松本 奈々（神戸大学）、坂田 雅之（北海道大学）、國政 祐太（神戸大学）、山本 優奈（神戸大学）、源 利文（神戸大学）
「耕作放棄がセトウチサンショウウオを脅かす -生息への影響と保全管理の提案-」